



# 建交労

2019年9月3日 No.1

全日本建設交運一般労働組合 中央本部

2019年秋年末闘争・拡大月間推進ニュース

## 第21回定期大会開催、新年度方針を決定! 9条改憲を必ず阻止し、組織拡大を推進しよう

8月31日(土)～9月2日(月)の日程で、建交労第21回定期大会を群馬県ホテル磯部ガーデンにて開催しました。主催者あいさつを行った角田季代子中央執行委員長は、建交労結成20周年の節目にあたり、結成当時の方針と闘いの歩みと到達点に触れながら、現安倍政権による9条改憲推進と労働者・国民いじめの悪政をストップさせるために野党共闘と国民・市民の共同行動へ、労働組合として積極的に合流し、新しい政治へ転換させるためにも、各組織が奮闘し、第4次中期計画最終年度で組織的力量を引き上げようと呼びかけました。



開会あいさつをおこなう角田委員長

来賓は、初日に「全労連・橋口紀塩副議長、日本共産党・武田良介参院議員、生公連・竹内清議長、交運共闘・高城政利議長、建政研・市村昌利専務理事」から2日目には、「小池純一、水口洋介両顧問弁護士」にそれぞれ激励・連帯のあいさつをいただきました。大会初日の廣瀬書記長による2019年度運動方針等の提案にもとづき、1日目特別報告5人、2日目討論68人(文書発言1人含む)「計73人」が発言しました。運動方針は各地の豊かなとりくみによって補強され、2019年度財政方針案など最終日に全ての方針を採択しました。最後に角田委員長の発声で団結がんばろうを三唱し大会を終え、参加者が帰路につきました。(※定期大会の詳細は建交労雑誌版10月号に掲載されます。)

## 建交労結成20周年記念パーティーを開催 団結を固め合い、未来をともに切り開こう!

第21回定期大会初日終了後、同会場内で結成20周年を祝う記念パーティーを開催し、大会参加全員と来賓を交えて楽しく交流し、各々が建交労の存在意義を深めました。

司会は森谷副委員長と山本中央本部書記が務め、鏡開きやバンドによる演奏と中央役員による沖縄民芸のエイサーを披露するなど多種多様な催しでにぎわいました。

最後に全員で肩を組み「がんばろう」をうたい、建交労への団結を固め合いました。

## 20周年パーティーの一コマ



← 建交労の運動をけん引する 12 業種部会の役員と角田委員長、来賓を交えて、鏡開きをおこないました。

サプライズとして、中央執行委員が全員で、沖縄民芸のエイサーを披露しました。お揃いの衣装をまとい、沖縄県本部當間さんの指導の下、即興で練習しましたが、その成果は・・・→



← アマチュアバンドを呼んで、オールディーズメドレーを演奏、若手も交えて踊りを披露していました。

歴代の委員長も参加し、最後は会場内全員が一つの輪となって、『がんばろう』を熱唱し、団結を固め合いました。→

